



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成29年夏休み号



今月のオススメ📖



《魔女の家 エレンの日記》 著者：ふみー

『魔女の家 エレンの日記』は、大人気のフリーホラーゲーム原作者の書き下ろしです。

病気がもとで両親に見放されてしまった7歳の少女エレン。父母のもとを逃げ出した先で悪魔と出会う。悪魔に誘われるまま、森の奥にある家で“魔女”として暮らし始めるが……。

皆さんはフリーホラーゲーム「魔女の家」を知っていますか？ 本はエレンの過去をもとに書かれているので、ゲーム中の疑問が分かります。読みやすく、充実した内容ですので、ゲームを知らない人でも十分楽しめる作品です。

ゲームを知っている人には、“魔女の家の真実”が分かり、より深く楽しめると思います。この夏休みに、ぜひ読んでみてください。 (HT)



話題の本😊

2016年 年間ベストセラー第1位 本屋大賞第2位 映画化 この夏全国ロードショー

《君の臓物を食べたい》 著者：住野 よる

高校生の僕が病院で偶然に拾った本は、クラスメイトの山内桜良が綴った秘密の日記帳だった……。ネクラな僕と、明るくクラスの人気者桜良との交流を描いた青春小説。

“キミスイ”として大ヒットした『君の臓物を食べたい』ですが、もう読みましたか？ この作品が住野よる（すみの よる）さんのデビュー作ですが、デビューのきっかけは、小説投稿サイト「小説家になろう」に投稿したことだそうです。意外にも、他に応募した作品も全部第一次審査で落ち、『君の臓物を食べたい』はどうしても「誰か一人でも読んでくれたらいいな」と思って、サイトにアップしたそうです。奇妙なタイトルも、編集者の人たちの目に留まることを意識し、最初にタイトルが出てきて、そこから書き始めたそうですよ。

ちょっと残酷で切ないストーリーですが、可笑しさと読後の爽快感を感じることができます。ライトノベル感覚で読みやすい本ですので、ぜひ読んで感動に浸ってください。ちなみに、映画は原作と多少違っているそうです。まずは原作を読んでから映画館へ！



余談

住野さんは、年齢・性別・本名等を公表していません。繊細な心理描写で、どこかミステリアスな印象を受けますが、宗田理さんや有川浩さんの作品が大好きだそうです。マンガも好きで、『ワンピース』は一話から読んでいたりとか……。『クレヨンしんちゃん』も好きで、めちゃくちゃ影響を受けていると語っています。なんとまあ〜年齢や性別が想像できちゃいますね(笑)

オススメ番外編

《この世界の片隅に》 原作：この 史代井伏 ノベライズ：蒔田 陽平

今回紹介するは、昨年大ヒットして話題になった映画『この世界の片隅に』の脚本・絵コンテ、及び原作（コミック）をもとに小説化した本です。

昭和19年、18歳のすずは生まれ育った広島を離れ呉に嫁ぐ。屈託のない、今でいう天然系？のすずは、愛すべきキャラクターとして描かれています。70年以上も前の日本。今のように、炊飯器や洗濯機、スイッチ一つでお風呂が沸く時代ではありません。懸命に働かなければ、日常の生活そのものが立ち行かなくなります。戦争を描いた小説やドキュメンタリーにありがちな暗く、悲惨な話ばかりでなく、戦時下の広島・呉で生きるすずの日常が淡々と描かれています。思わず、“クスッ”と、笑いを誘う場面も数多くあり、読みやすい本です。

映画は、全国63館の小規模スタートながら話題を呼び、観客動員数や劇場公開館数を増やして、ミニシアター系としては異例の大ヒットとなり（2017年2月12日時点で興行収入20億円、動員数150万人、累計公開館数300館を突破）、第90回キネマ旬報ベストテンでアニメ作品としては異例のベストワンを受賞し、数々の映画賞に輝きました。

原作コミックも、第13回メディア芸術祭マンガ部門 優秀賞「THE BEST MANGA 2010 このマンガを読め! 第1位」「ダ・カーポ 特別編集 最高の本! 2010 マンガ部門 第1位」等、数多くの賞を受賞しています。

広島・長崎の原爆の日、終戦から72回目の夏を迎えます。今年の夏休み、話題になった『この世界の片隅に』を読んで、私たちの祖父母や祖祖父母の時代に思いを馳せてみませんか。



2017年度 課題図書 高等学校の部

《フラダン》 著者：古内 一絵

震災から5年後の福島を舞台した物語です。“フラダン”とは、タイトル通りフラダンス男子！女子のみのフラダンス愛好会に集められた4人の男子高校生。男女混合によるフラダンス甲子園出場を目指し、笑いあり、涙ありの青春ストーリー。

福島を舞台にした高校生の物語といたら、もう、読むしかありませんね。



夏休み期間中

本の貸出し数は無制限です！

夏休み中は何冊でも借りられますよ。

* 返却は始業日 8月23日（水）

みんな図書館へ借りに来てね♪

